

## 国際理解出前講座

# 私の故郷の国(フィリピン)

10月6日(木)、高丘中学校で3年生の「総合学習－国際理解」の授業にフィリピン出身の田守ジュナさんが講師として招かれました。

田守さんが当日着ていたのは、お手製のフィリピンの民族衣装です。美しく、独特の形をした民族衣装は、生徒たちの心を奪っていたようでした。

学校の話を中心にフィリピンの気候、宗教、言語などを紹介しました。



フィリピンには7,000もの島があって、言語も87以上あるので、家族の中でも使われている言語がいくつかあるという話には、皆さんもとても驚いていました。講師自身も3言語を話し、ドイツ語も学習中と聞いて、フィリピンの言語学習についても興味を持たれていたようでした。

中学校の先生から、体験も取り入れてほしいと希望がありましたので、フィリピンでよく踊られているバンブー・ダンスを田守さんが披露し、まず希望者に出てきて踊ってもらいました。

その後、生徒の皆さんにも全員、各クラスごとに体験をしていただきました。リズムを崩して竹に挟まれそうになったりもしましたが、息を合わせて跳べるように練習をしたり、回転を取り入れたりなど、初めてのバンブー・ダンスを楽しんでいただけました。



その後、希望者による民族衣装着付体験も行いました。普段着られないような衣装を身に着けて、笑顔で記念撮影をしました。

